

別記様式第 4

裁 決 申 請 書

裁決申請者 住所  
氏名  
相手方 住所  
氏名

建築物用地下水の採取の規制に関する法律第11条第8項の規定による損失の補償について協議が成立しないので、下記により裁決を申請します。

記

- 1 損失の事実
- 2 損失の補償の見積り及びその内訳
- 3 協議の経過

年 月 日

裁決申請者 住所  
氏名 印

殿

備 考

- 1 「損失の事実」については、発生場所及び時期をあわせて記載すること。
- 2 「損失の補償の見積り及びその内訳」については、積算の基礎を明らかにすること。
- 3 「協議の経過」については、経過の説明のほか協議が成立しない事情を明らかにすること。
- 4 裁決申請者又は相手方が法人である場合においては、住所及び氏名は、それぞれその法人の主たる事務所の所在地並びに名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 5 氏名（裁決申請者が法人である場合においては、その代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（裁決申請者が法人である場合においては、その代表者）が署名することができる。